

別記

第1号様式（第3条関係）（平27規則26・一部改正）

（表面）

記入例

<p style="text-align: right;">令和3年 6月 1日</p> <p>鹿児島県知事 殿</p> <p style="text-align: right;">住所 鹿児島県〇〇市〇〇町1-23 〇〇農業協同組合</p> <p style="text-align: right;">氏名 組合長 鹿児島 太郎</p> <p style="text-align: right;">〔法人その他の団体にあつては、 主たる事務所の所在地、名称及 び代表者の氏名〕</p> <p style="text-align: center;">自主回収着手報告書</p> <p>生産をした食品について、自主的な回収に着手したので、鹿児島県食の安心・安全推進条例第20条第1項の規定により下記のとおり報告します。</p>	
回収をする食品の商品名 （名称）	鹿児島県産きゅうり
回収をする食品を特定する情報 〔形態、容量、消費期限、 賞味期限、表示事項等〕	形態：合成樹脂製袋詰 容量：3本入り ※商品の外装写真を添付
回収をする食品の出荷（販売）年月日、出荷先（販売店）の名称及び所在地並びにその数量	「スーパー〇〇」等、計36店舗に出荷。 （別紙の販売先リスト参照） 出荷数量：3本入り×600袋、
回収に着手した年月日	令和3年 6月 1日

(裏面)

生産が行われた事業所の名称及び所在地	〇〇農業協同組合 第一農場 鹿児島県〇〇市〇〇町 9-87
回収の理由	1 回収の理由 (該当する□にレ印を付する。) <input checked="" type="checkbox"/> 鹿児島県食の安心・安全推進条例第 20 条第 1 項第 1 号に該当するもの <input type="checkbox"/> 鹿児島県食の安心・安全推進条例第 20 条第 1 項第 2 号に該当するもの 2 具体的な内容 (きゅうりの自主検査で 残留農薬(農薬名)0.01ppm 検出 (基準値 0.002ppm))
回収に至った原因	残留農薬自主検査により基準値を超える成分が検出されたため。
回収の方法等 (回収方法, 回収情報の周知方法, 問合せ先, 回収品の保管場所, 回収終了予定等)	回収方法: 取引先に対する回収依頼。 回収情報の周知方法: 取引先での告知及び販売店での店頭周知 問い合わせ先: 下記「担当者所属部署」参照 回収品の保管場所: 〇〇農業協同組合 第 2 倉庫 回収終了予定: 令和 3 年 7 月 31 日
想定される健康への影響	検出された(農薬名)(〇〇ppm)は, 体重 50kg の人が当該食品を毎日〇〇kg 食べ続けたとしても, 健康に影響がない量です。
担当者所属部署及び担当者名	〇〇農業協同組合 〇〇部 山田 鹿児島県〇〇市〇〇町 12-34 電話番号 099 (〇〇) 1234
備考	

注 1 回収をする食品の表示事項, 当該食品の写真があれば添付してください。

2 「回収をする食品の出荷(販売)年月日, 出荷先(販売店)の名称及び所在地並びにその数量」欄については, その記載事項の全てを記載することができないときは, 同欄に「別紙のとおり」と記載し, 別紙を添付してください。

3 「回収に至った原因」欄については, その原因が不明な場合は, その旨を記入してください。